

招待講演・企画講演一覧表

月 日	時 間	会 場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
9月11日	11:15 ~ 11:45	SK	Belle の最新の物理結果	原康二	KEK 素核研	素粒子実験領域
9月12日	10:30 ~ 11:10	SC	炭素 12 のホイル状態とその励起 ～超高分解能スペクトロメータで探る α 凝縮相の姿～	伊藤正俊	東北大サイクロ	実験核物理領域, 理論核物理領域
	10:45 ~ 11:30	SR	Black holes in modified gravity	田中貴浩	京大基研	宇宙線・ 宇宙物理領域
	11:15 ~ 11:55	SK	アトラス実験の最新結果 I (標準模型の精密測定と BSM 探索)	陣内修	東工大理	素粒子実験領域
	11:55 ~ 12:35	SK	アトラス実験の最新結果 II (ヒッグス粒子探索)	田中純一	東大素セ	素粒子実験領域
	13:30 ~ 14:00	SC	sd 殻領域に渡る N=Z 偶々原子核からの アイソスカラー・アイソベクター型スピン -M1 遷移の研究	松原礼明	理研仁科セ	実験核物理領域
	15:15 ~ 15:45	SC	(p,n) 反応の全偏極移行量測定から探る 核内中間子相関の研究	堂園昌伯	理研仁科セ	実験核物理領域
9月13日	9:00 ~ 9:30	SB	300MeV/u における (t, ^3He) 反応を用いた β^+ 型荷電ベクトル型スピン単極共鳴状態の研究	三木謙二郎	阪大 RCNP	実験核物理領域
	9:00 ~ 9:40	SC	RHIC での QCD 高温相 (クォーク・グルーオン・プラズマ) の検証	秋葉康之	理研仁科セ /RBRC	実験核物理領域, 理論核物理領域
	9:00 ~ 9:45	SF	幾何的ゲージ理論	山崎雅人	Princeton Center for Theoretical Science, Princeton University	素粒子論領域
	11:15 ~ 11:25	SK	測定器開発優秀修士論文賞 趣旨および選考結果説明	幅淳二	高エネ研 素核研	素粒子実験領域, 実験核物理領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域
	11:25 ~ 11:55	SK	大面積・高時間分解能 Resistive Plate Chamber の開発	富田夏希	京大院理	素粒子実験領域, 実験核物理領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域
	11:55 ~ 12:25	SK	高エネルギー実験のための SOI 技術を用いた PIXOR (Pixel OR) 半導体検出器の研究開発	小野善将	東北大院理	素粒子実験領域, 実験核物理領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域
	13:30 ~ 14:15	SE	ヒッグス機構の背後の理論	北野龍一郎	東北大	素粒子論領域
9月14日	10:55 ~ 11:25	SK	MEG 将来計画	岩本敏幸	東大 素粒子センター	素粒子実験領域
	11:25 ~ 11:55	SK	COMET Phase I での物理	坂本英之	大阪大 院理学	素粒子実験領域
	13:30 ~ 14:10	SC	(私心) 不安定核から何を学べるのか?	谷畑勇夫	阪大 RCNP	実験核物理領域, 理論核物理領域

招待講演・企画講演・チュートリアル講演一覧表

月 日	時 間	会 場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
9月18日	9:00～9:30	FH	単一分子計測に基づく π スタック系における電子輸送過程の解明	木口学	東工大理工	領域7
	9:00～9:30	GA	Development of pulsed magnetic fields and application to solid-state physics	Sergei ZHERLITSYN	Dresden High Magnetic Field Laboratory	領域8
	13:30～14:00	GA	URu2Si2の隠れた秩序：第一原理計算に基づく解析	池田浩章	京都大学大学院理学研究科物理学第一教室	領域8
9月19日	9:00～9:30	GA	鉄ヒ素系超伝導体の隠れた量子臨界点とネマティック相転移	芝内孝禎	京大院理・物理第一・固体電子物性	領域8
	9:30～10:00	GA	鉄系超伝導体における軌道揺らぎおよび超伝導発現機構	大成誠一郎	名大工	領域8
	11:00～12:00	FA	高エネルギー粒子とグローバルMHDモードとの相互作用研究の最前線	東井和夫	核融合研	領域2
	13:30～14:00	EC	カーボンナノチューブにおける励起子多体相関	小鍋哲	筑波大数理	領域7, 領域4, 領域5
	13:30～14:00	GA	ラットリングと超伝導	廣井善二	東大物性研・物質設計評価施設	領域8, 領域6, 領域10
	13:30～14:30	AG	強誘電体と物理学-100年の歴史に学ぶ強誘電体-	高重正明	明星大理工	領域10, 領域8
	14:00～14:30	GA	スピン起源の強誘電性	有馬孝尚	東大新領域	領域8, 領域10, 領域3
	14:30～15:00	AG	新強誘電体の物質開発の現状と将来	伊藤満	東工大応セラ研	領域10
	15:15～15:45	AG	マルチフェロイック材料BiFeO ₃ 単結晶育成とその特性	伊藤利充	産総研	領域10
9月20日	10:45～11:15	FA	コンプレックスプラズマにおける微粒子構造形成	石原修	横浜国大	領域2
	10:45～11:15	FF	ナノ構造と物質移動	高柳邦夫	東工大院理工	領域9, 領域10
	13:15～13:45	AD	2次元ヘリウム3研究の最近の進展	佐藤大輔	東大院理	領域6, 領域3, 領域11
	13:30～14:00	FA	光科学の導入によるプラズマ研究の新しい展開	荒巻光利	名大電子情報システム	領域2
	13:30～14:15	EC	Many-body theory of graphene and nanostructured materials	Louie Steven G.	Department of Physics, University of California, Berkeley	領域7, 領域4, 領域11
	13:30～14:30	EB	スピン液体の理論	小形正男	東大理	領域7, 領域3
9月21日	9:15～9:45	AD	ランダム媒質と微小重力下の固体4He結晶成長	奥田雄一	東工大院理工	領域6, 領域9